



図 硫黄分の分布

燃料油に含まれる硫黄分の質量比は、軽油が数～数十 ppm であるのと比較して、重油は数百 ppm 以上になります。そのため、燃料油に含まれる硫黄分の質量比を分析することで、重油の混入を推定する目安となります。

硫黄分の質量比が 50ppm を超えるサンプルは、硫黄分の質量比が軽油と比較して高い重油を混合等した軽油以外の燃料であると推定することができます。

図に抜取調査したサンプルの硫黄分の分析結果を示します。図より、硫黄分の質量比が 50ppm を超えるサンプルは、54 サンプルあり、全体の約 21% を占める結果となりました。